

仲宗根 稔 傘寿記念テノールリサイタル

魂のふるさと 日本のうた

平井康三郎と武満徹の世界

平井康三郎

「日本の笛」全曲

武満 徹

「SONGS」より

めぐり逢い

島へ

死んだ男の残したものは 他

日本独自の自然を通して、様々な地方独自の情緒を表現した北原白秋の詩に、平井康三郎が心の琴線に触れる伝統的な感覚を活かし作曲した「日本の笛」

そして、現代音楽の巨匠として世界的に知られる武満徹が、その前衛的なオーケストラ作品とは対照的に、親しみやすく、美しいメロディを紡いだ「SONGS」

大正・昭和初期と戦後の高度成長期、時代を超えて響きあう、二つの『日本』を歌います

仲宗根 稔 テノール

福間 久美 ピアノ

2026 **3/5** ㊦ 午後7時 開演 午後6時30分開場

学園前ホール(奈良市西部会館市民ホール) チケット 3,000 円

近鉄奈良線「学園前駅」南改札口を出てすぐ

●未就学児童のご入場はご遠慮ください